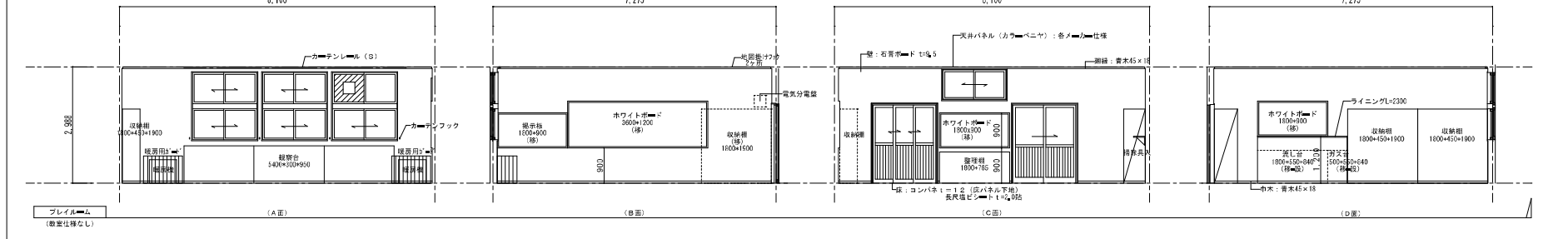
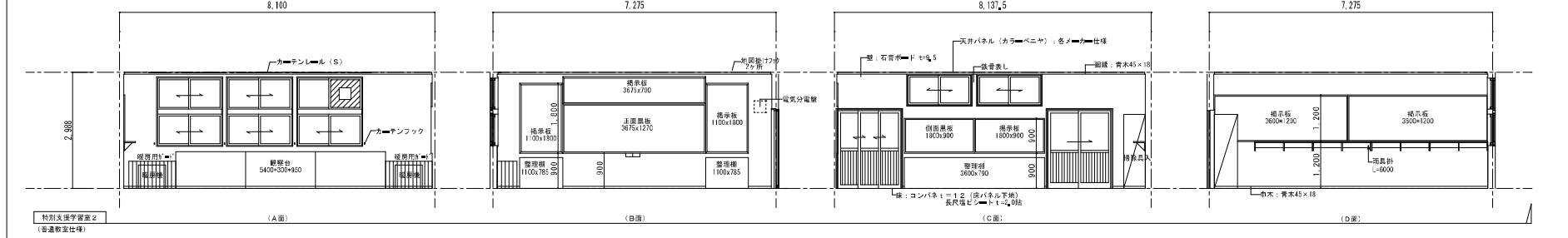
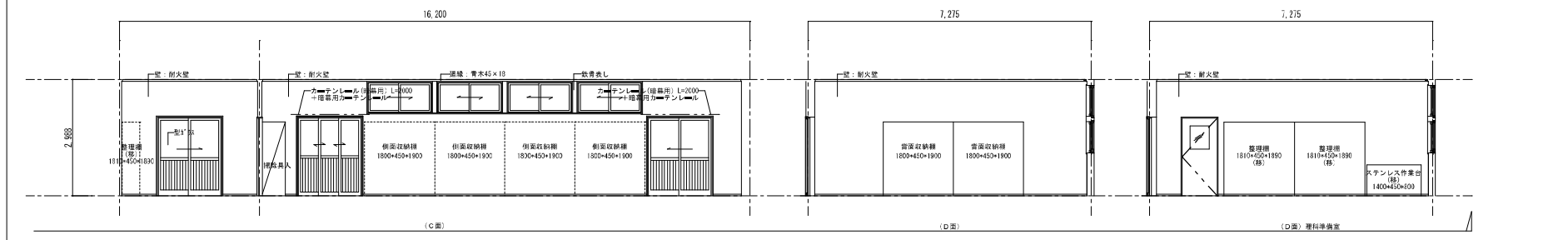
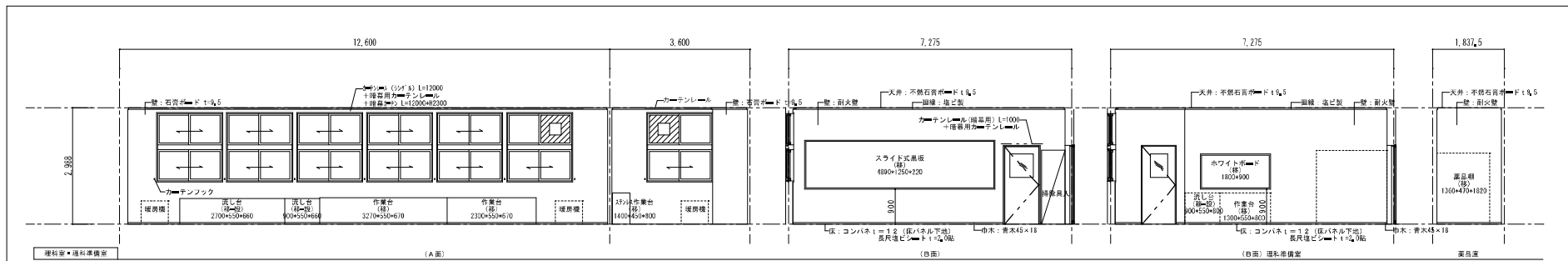
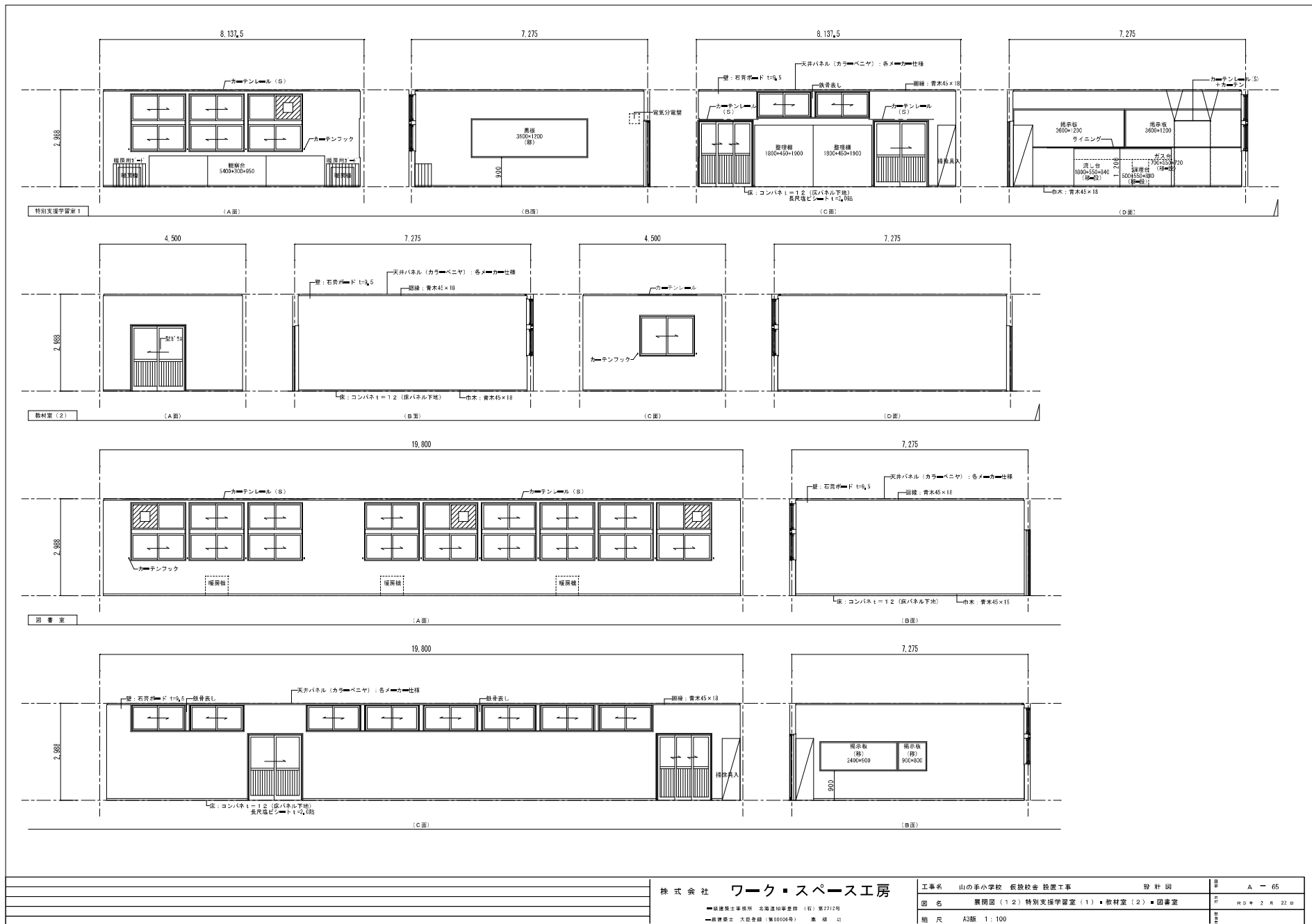
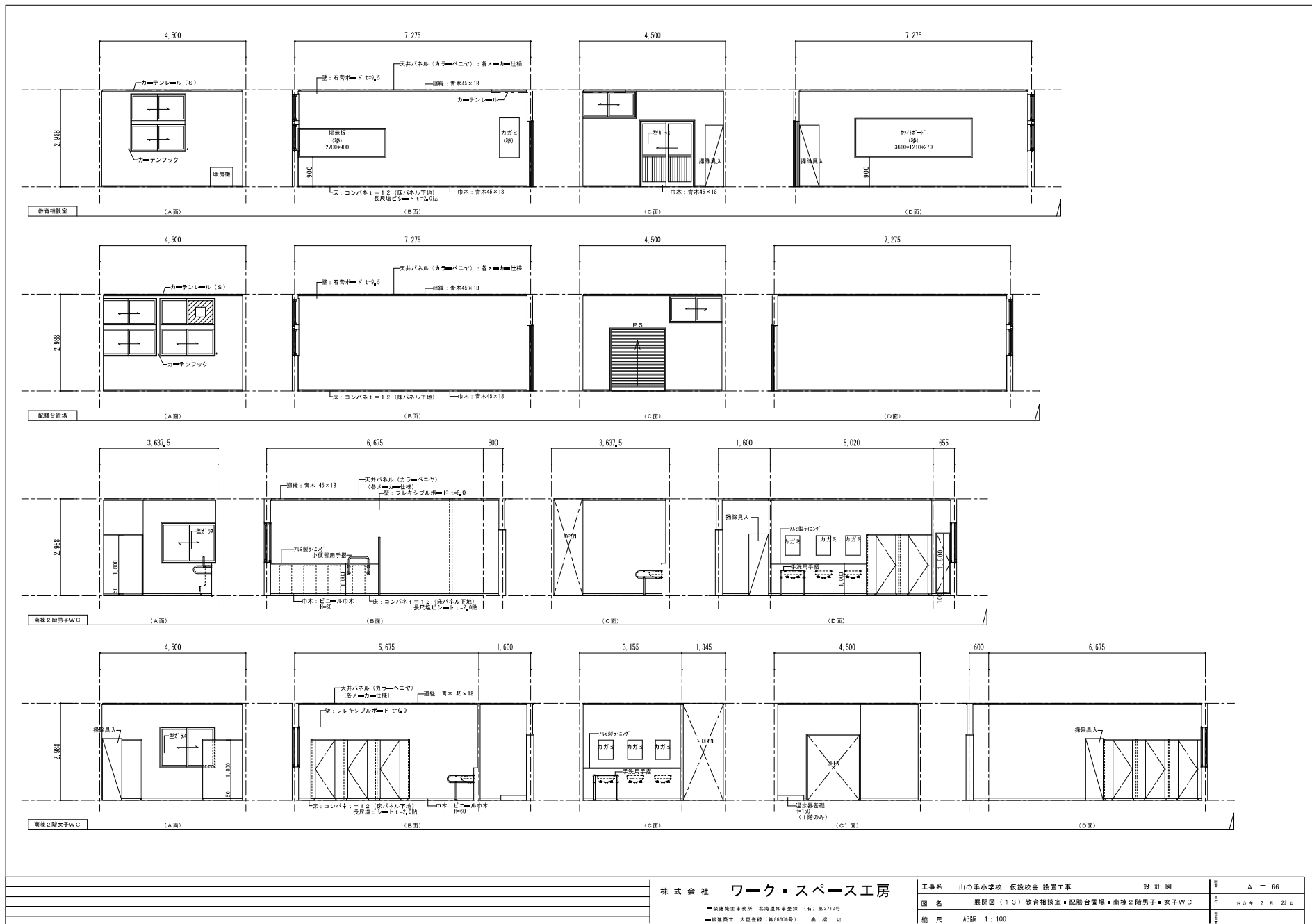


株式会社 ワーク・スペース工房		工事名	山の平小学校 校長校舎 設置工事	設計図	図	A-63
<small> 一級建築士事務所 北海道10号事務所 (札幌) 第2712号 一級建築士 大橋貴雄 (事務所: 札幌市) </small>		図名	展開図 (10) 家庭科準備室・家庭科準備室・図工室・図工準備室		発行	平成24年2月22日
		縮尺	A3版 1:100		備考	

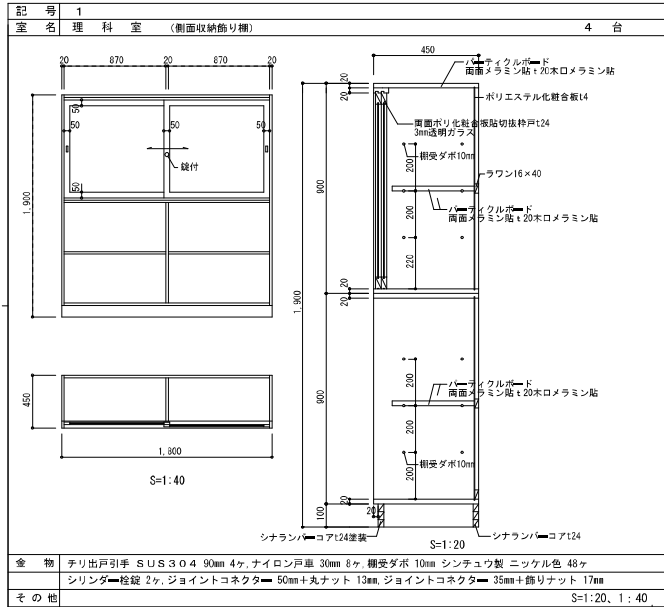


株式会社 ワーク・スペース工房		工事名 山の平小学校 校設校舎 設置工事	設計図	図名	A-64
〒127-0212 東京都港区南青山5-1-1		図名	展開図 (1) 理科室・理科準備室・特別支援学習室 (2) ■PR	縮尺	R3年 2月 22日
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1		縮尺	A3縦 1:100		





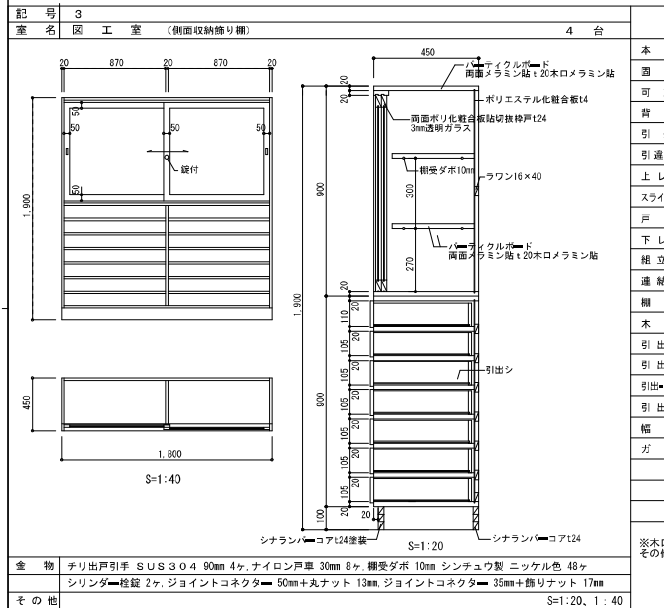
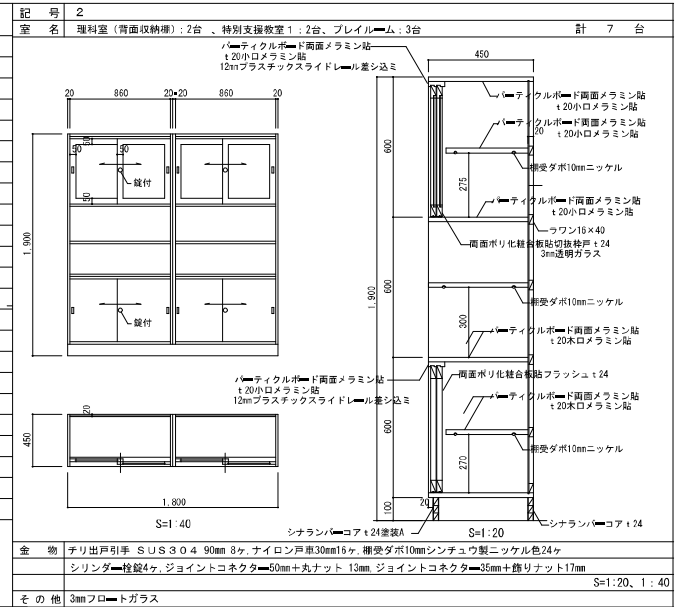
株式会社 ワーク・スペース工房		工事名 山の手小学校 校長校舎 設置工事	設計図	図番 A-66
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1		図名 展開図 (13) 教育相談室・配膳台準備・南棟2階男子・女子WC	設計者 藤岡 隆	設計日 R3年2月22日
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1		縮尺 A3版 1:100	製図者 藤岡 隆	製図日 R3年2月22日



仕様

本体	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
固定棚	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
可動棚	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
背板	ポリエステル化粧板 t 4.0mm
引違戸	両面ポリエステル化粧板貼フラッシュ戸 t 24mm
引違硝子戸	両面ポリエステル化粧板貼切替戸 t 24mm
上レール	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼20×60
スライドレール	12mm
戸車	ナイロン戸車30mm
下レール	アルミ製波型レール巾46mm (木ネジ止め)
組立金物	ジョイントコネクタ=50mm丸ナット13mm (ユニクロメッキ)
連結金物	ジョイントコネクタ=35mm飾りナット17mm (ユニクロメッキ)
棚受	ネジ式10mm真チュウ製ニッケルメッキ
木ダボ	8×32
扉木	シナランバ=コア t 24mm塗装A
ガラス	3mmフロート

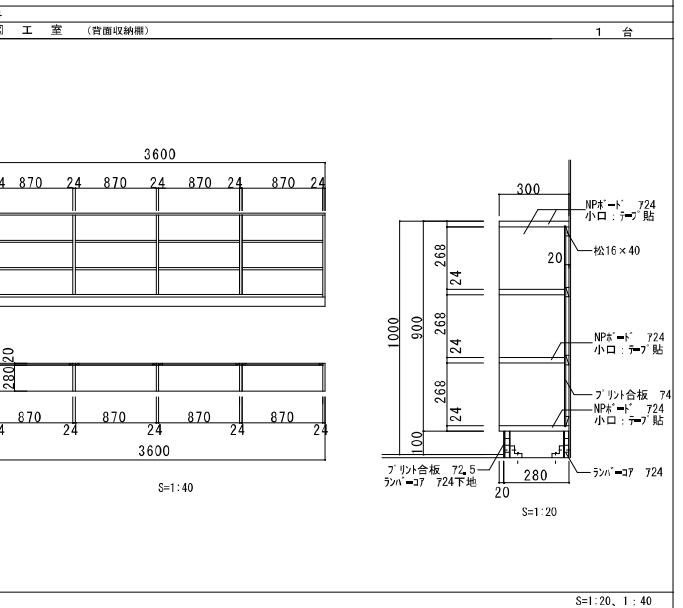
※木口メラミン貼~可動棚については四方木口メラミン貼りとし、その他(本体・固定棚)は見掛り面の木口メラミン貼とする。



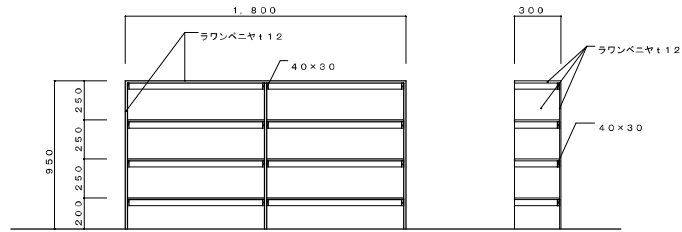
仕様

本体	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
固定棚	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
可動棚	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼
背板	ポリエステル化粧板 t 4.0mm
引違戸	両面ポリエステル化粧板貼フラッシュ戸 t 24mm
引違硝子戸	両面ポリエステル化粧板貼切替戸 t 24mm
上レール	パ=ティクルボード+前面メラミン貼+20mm木口メラミン化粧板 t 1.2mm貼20×60
スライドレール	12mm
戸車	ナイロン戸車30mm
下レール	アルミ製波型レール巾46mm (木ネジ止め)
組立金物	ジョイントコネクタ=50mm丸ナット13mm (ユニクロメッキ)
連結金物	ジョイントコネクタ=35mm飾りナット17mm (ユニクロメッキ)
棚受	ネジ式10mm真チュウ製ニッケルメッキ
木ダボ	8×32
引出取手	丸棒取手 S U S 3 O 4 φ8 L=90mm
引出前板	シナランバ=コア t 18mm片面ポリエステル化粧板貼
引出=側板+向板	ファルカタ=タ= t 12mm
引出底板	シナ化粧板 t 4mm
幅木	シナランバ=コア t 24mm塗装A
ガラス	3mmフロート

※木口メラミン貼~可動棚については四方木口メラミン貼りとし、その他(本体・固定棚)は見掛り面の木口メラミン貼とする。

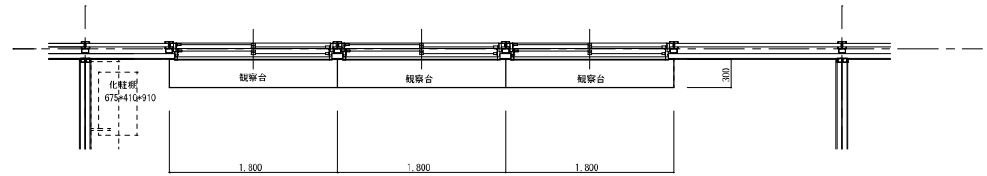


観察台 詳細図



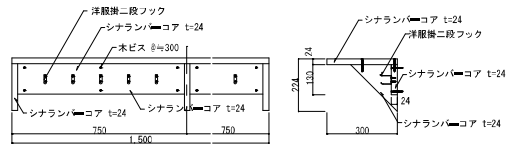
※ 壁LGSにビス止め
 ※ ラワンベニヤ小口は、糸鋸取+ペーパー掛けとする

観察台 詳細図 1/30

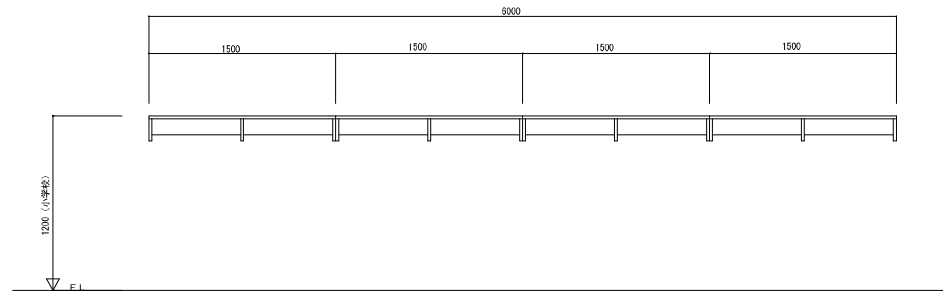


観察台 平面図 1/50

雨具掛け詳細図

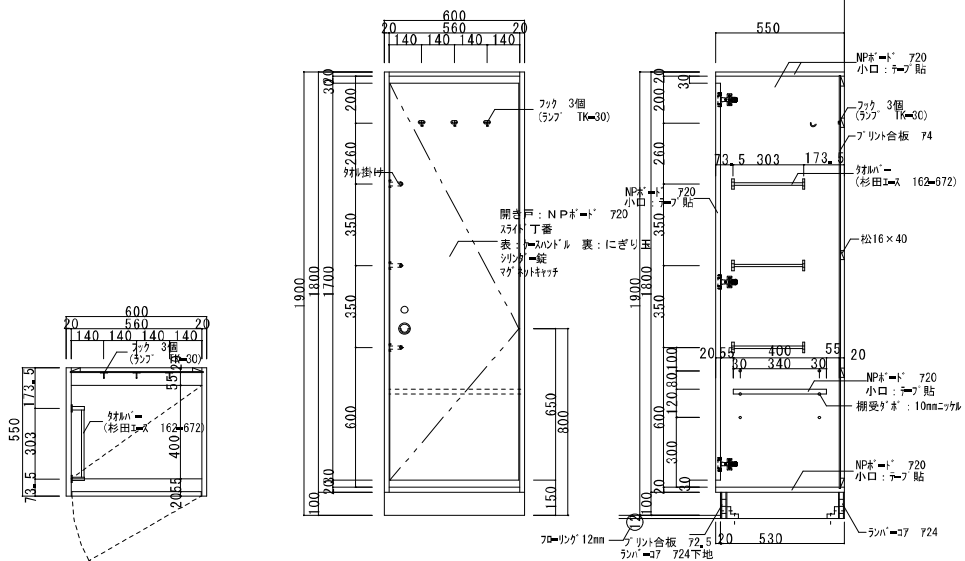


雨具掛け 詳細図 1/20



雨具掛け 正面図 1/50

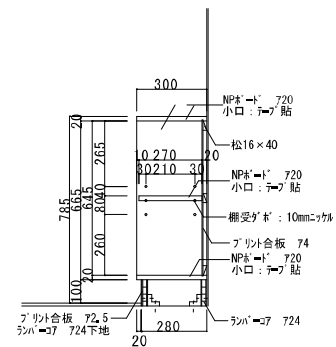
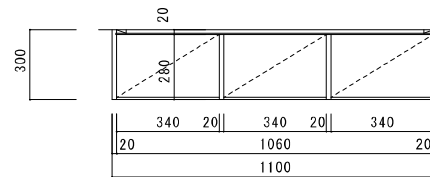
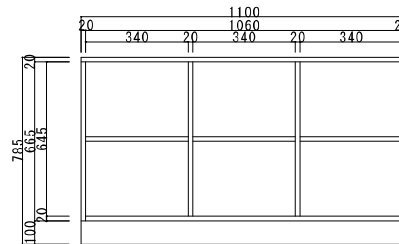
		株式会社 ワーク・スペース工房		工事名 山の手小学校 仮設校舎 設置工事		設計図		図号 A-68	
		一級建築士事務所 北海道知事登録 (社) 第2712号		図名 家具図-2 (普通教室 雨具掛け・観察台詳細図)				図尺 R2.10.20 B	
		■ 代表取締役 大原重雄 (第34604号) 実 務 加		図尺 A3版 1:20, 1:30, 1:50					



掃除用具入仕様	
フラッシュ	ロールコア充填 t 30 ポリエステル化粧合板 t 4.0木メラミン貼
丁番	ステンレス102×3 (SUS430)
鍵	美和ロックOMCW型 (同等品) ケースハンドルは教室側とする

※若しくはスチール製ロック (既製品) とする。

掃除用具入 詳細図 1/20



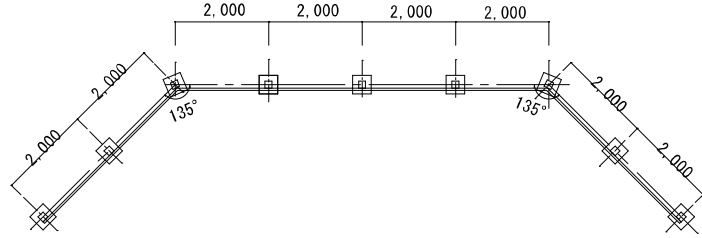
※黒板両側各室2ヶ所

黒板横整理棚 詳細図 1/20

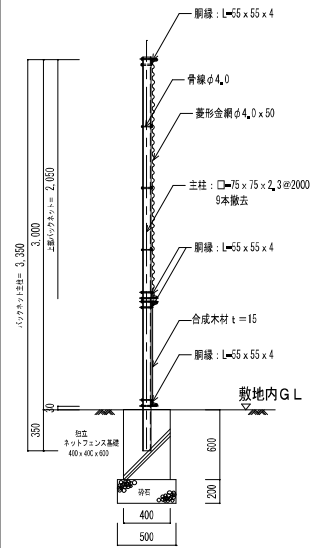
バックネット詳細図

S=1/100

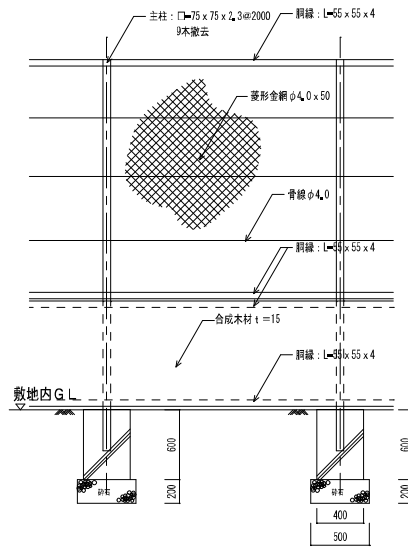
※バックネットは撤去のうえ、整地。



バックネット割付図 S=1:100



バックネット側面図 S=1:40



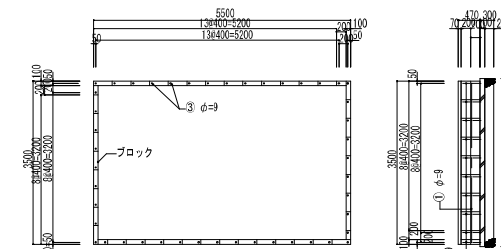
バックネット正面図 S=1:40

砂場詳細図

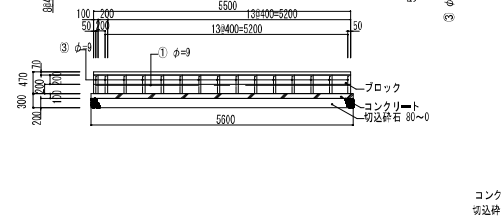
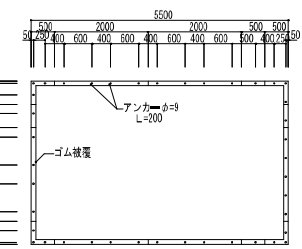
S=1/100

※砂場は撤去のうえ、整地。

砂場ブロック設置図 S=1/100

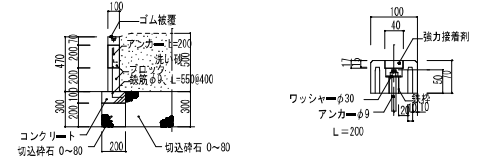


砂場ゴム被覆設置図 S=1/100



砂場断面図 S=1/20

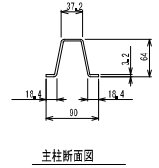
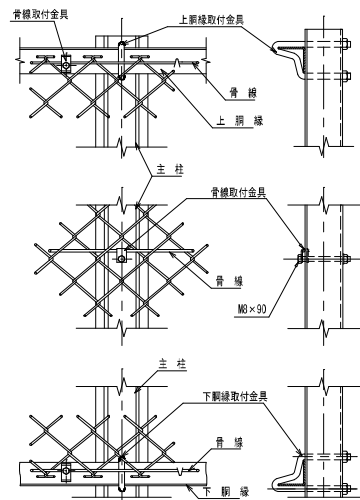
ゴム被覆詳細図 S=1/5



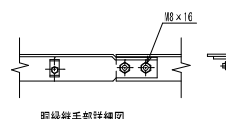
ネットフェンス詳細図

S=1/40 S=1/10

※ネットフェンスは一部取外し
L=30.6m (17スパン)のうち
L=1800 x 8スパン=14.4m分取外し
敷地内GLから上部部分取外し、基礎はそのまま(再利用)
支柱の取り外しは再取付出来るよう切断する。
(金網はまとめて既存フェンスに接続したまま)
支柱と鋼線は取り外したあと敷地内で保管する。
支柱の再接続は現場溶接とする。
(監督員と協議の上、復旧を考慮して撤去を行う。)

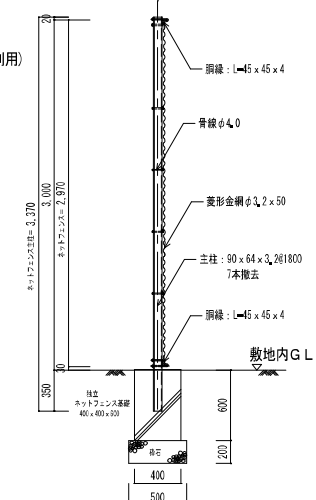


支柱断面図



鋼線継手部詳細図

支柱・鋼線・骨線取付部詳細図 S=1:5

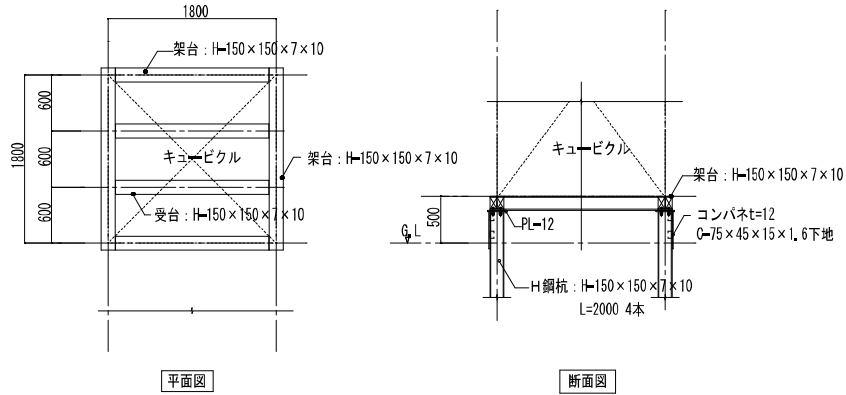


ネットフェンス 断面図 S=1:40

株式会社 ワーク・スペース工房	工事名 山の小学校 仮設校舎 設置工事	設計図	冊	A - 70
〒100-0001 東京都千代田区千代田 1-1-1	図名 各種撤去図 (既存バックネット・ネットフェンス・砂場)		冊	R 2 年 10 月 20 日
代表取締役 大田 幸雄 (業1609号) 業 務 功	縮尺 A3版 1:40.1:100		冊	

屋外キュービクル基礎図

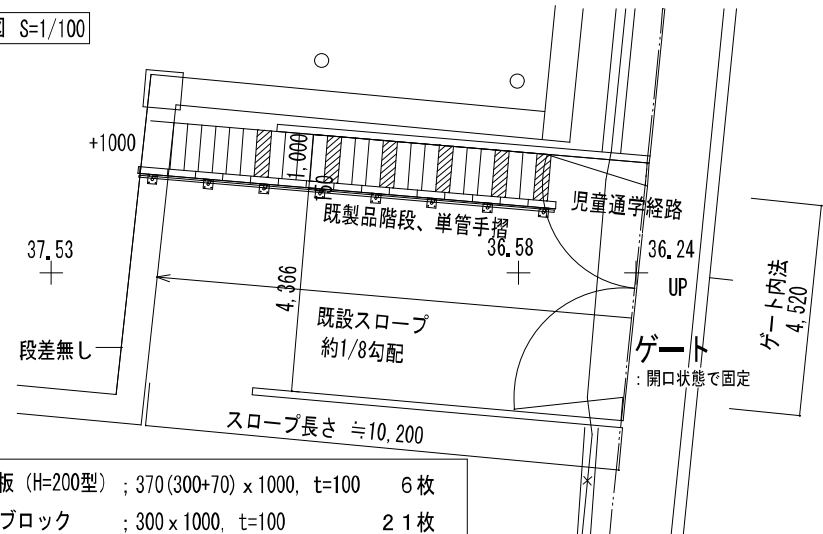
S=1/100



既製品階段設置図

S=1/50, 1/100

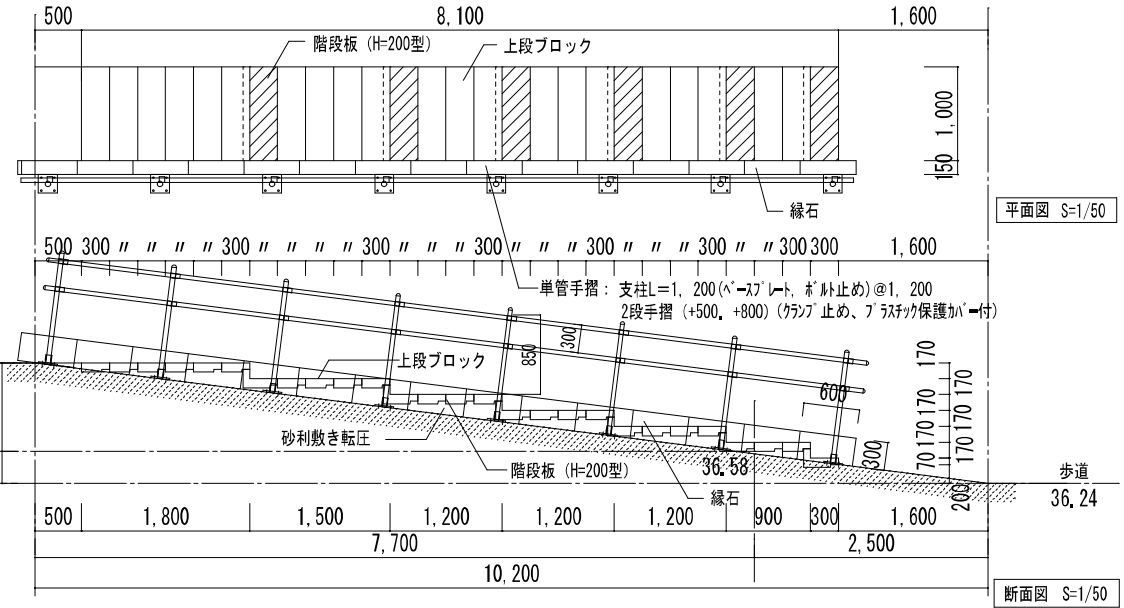
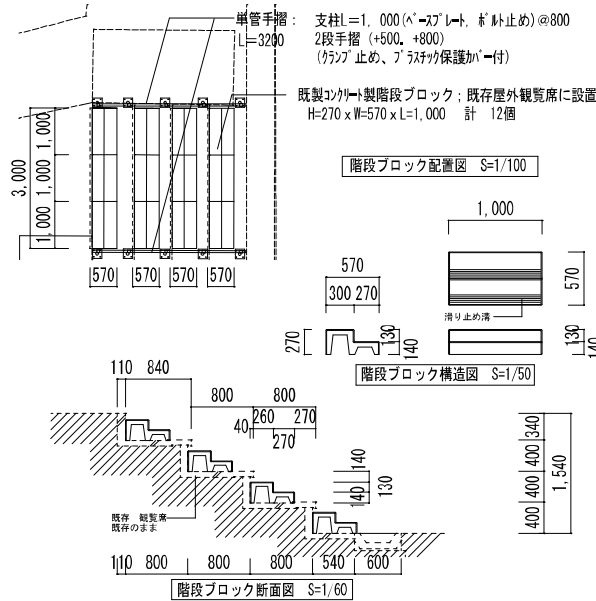
配置図 S=1/100



- 階段板 (H=200型) ; 370(300+70) x 1000, t=100 6枚
- 上段ブロック ; 300 x 1000, t=100 21枚
- 縁石 ; 300 x 600, t=150 15枚

既製コンクリート製階段ブロック設置図

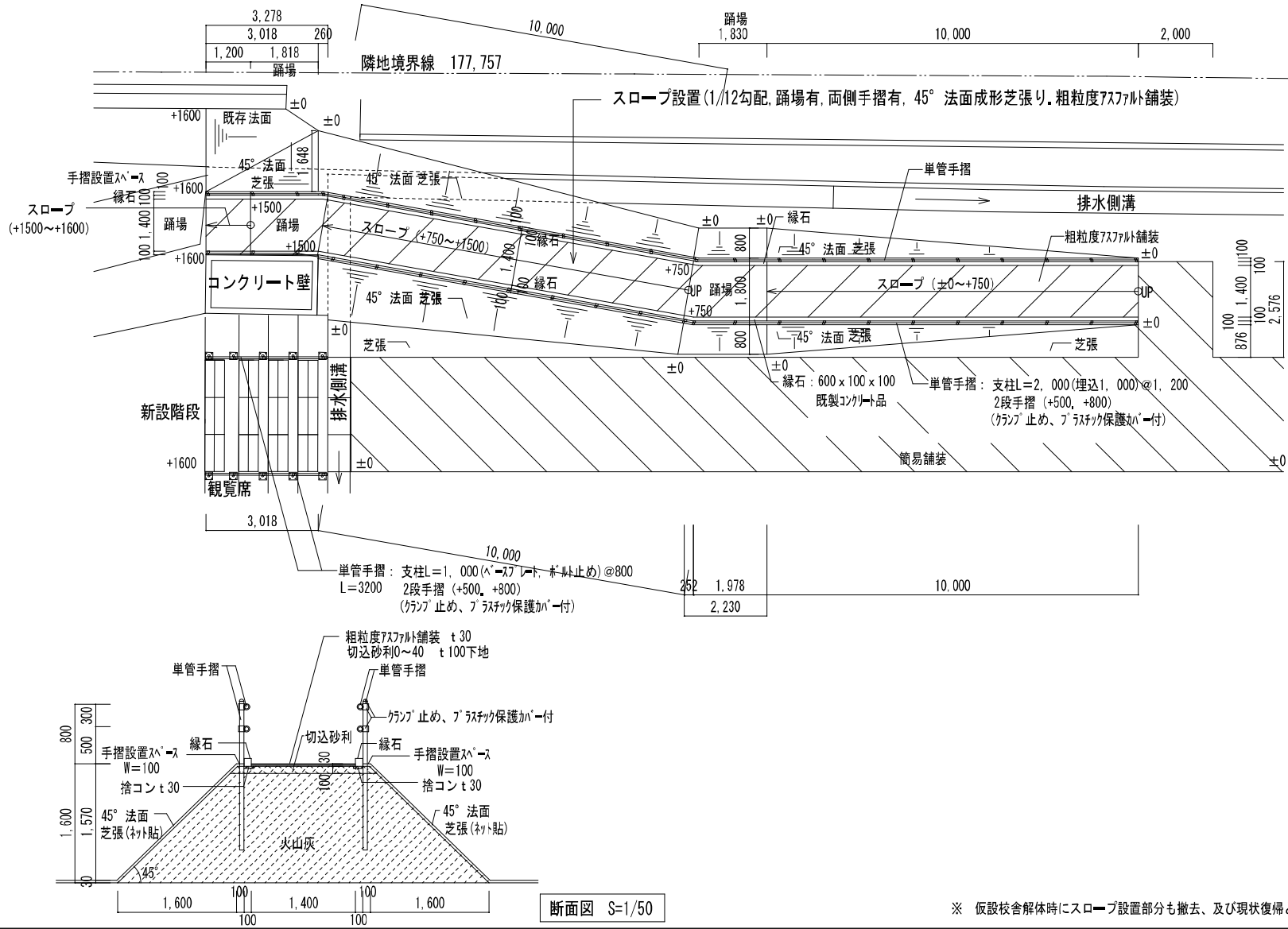
S=1/50, 1/60, 1/100



株式会社 ワーク・スペース工房

工事名	山の羊小学校 仮校舎 設置工事	設計図	図	A-71
図名	階段、屋外キュービクル基礎図	設計	日	R3年2月25日
縮尺	A3紙 1:50, 1:100	設計者		

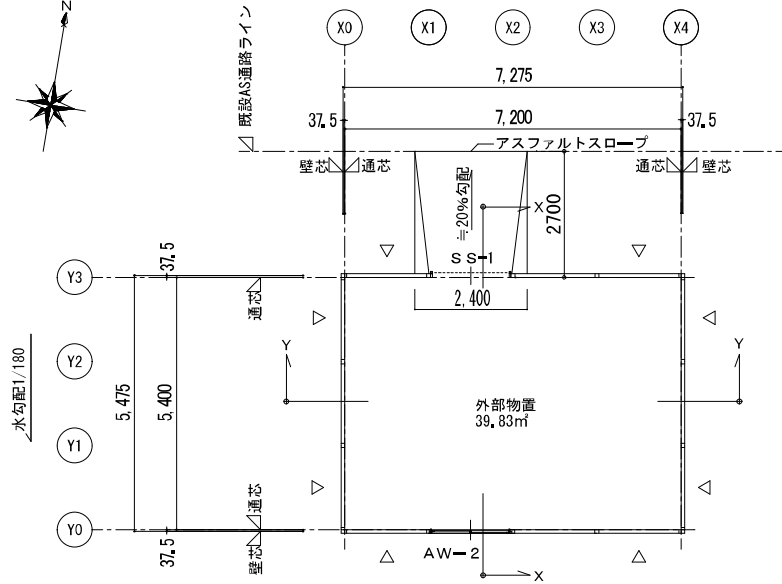
— 建築士事務所 北海道建築士 (各) 第212号
— 建築士 大庭俊輔 (第16506号) 高橋 功



配置図 S=1/100

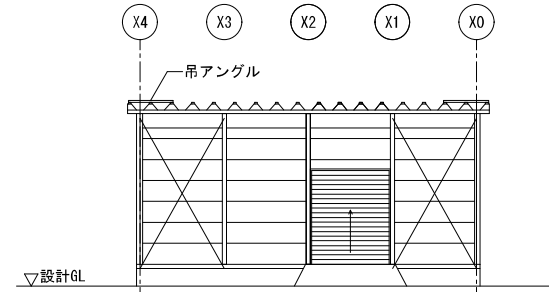
※ 仮設校舎解体時にスロープ設置部分も撤去、及び現状復帰とする。

株式会社 ワーク・スペース工房	工事名 山の平小学校 仮設校舎 設置工事	設計図	図番 A-72
〒271-0001 千葉県市川市 北海通り事務所 (TEL: 0476-271-1111)	図名 屋外スロープ設置図	縮尺 A3紙 1:100	発行日 R3年2月17日
〒271-0001 千葉県市川市 大正ビル (TEL: 0476-271-1111)			担当者

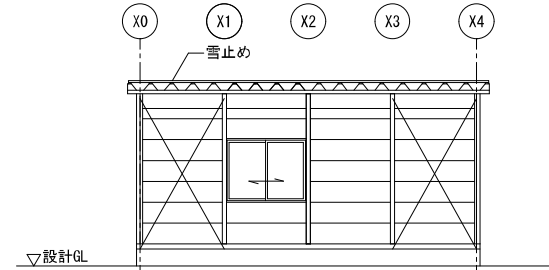


平面図 S=1:100

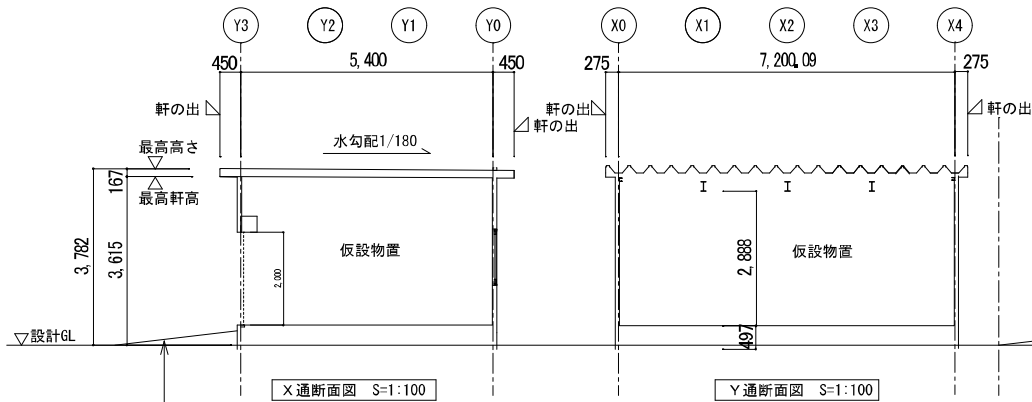
△：壁ブレス位置を示す



Y3通立面図 S=1:100

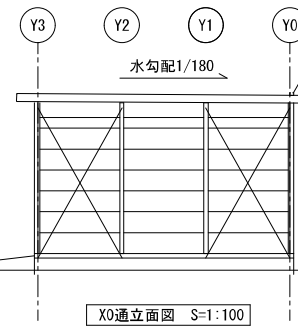


Y0通立面図 S=1:100

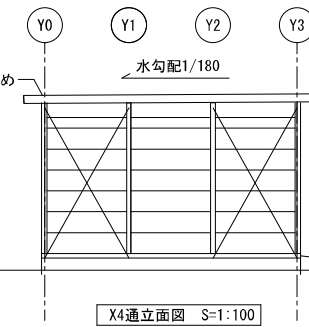


X通断面図 S=1:100

Y通断面図 S=1:100

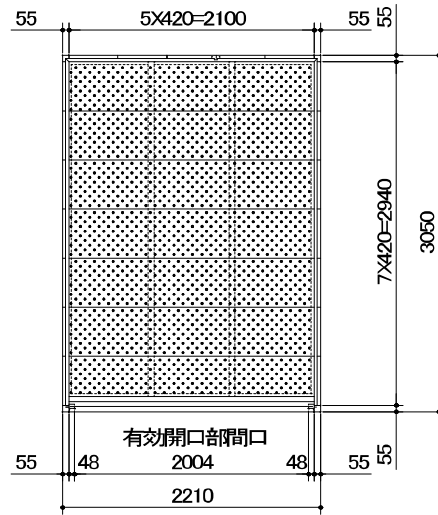


X0通立面図 S=1:100



X4通立面図 S=1:100

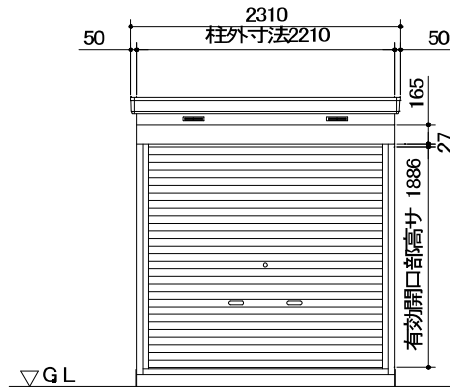
株式会社 ワーク・スペース工房		工事名	山の手小学校 仮設校舎 設置工事	設計図	図番	A-73
— 取締役・事務部長 北野謙助 東京都 (石) 第711号		図名	仮設物置 平面図、立面図、断面図		日付	R2年 10月 20日
— 経理部長 大庭登枝 (第8006号) 東京都		縮尺	A3版 1:100		製図	



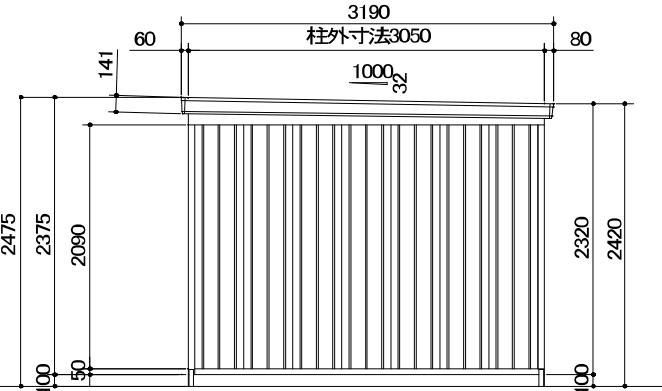
平面図

品番	部 品 名	材料(材質)	単位mm
1	土台枠	F12	1.2
2	柱	F12	1.0, 1.2
3	根太	F12	1.2
4	桁前	Y10	1.0
5	桁後	Y10	1.0
6	妻板左右	Y10	0.7
7	鼻隠し前後	Y10	0.7
8	母屋中	F12	1.0, 多雪地型 2, 3)
9	屋根パネル	Y10	0.5
10	壁パネル	F12	0.7
11	シャッター	Z08	0.5
12	シャッターカバー	F12	0.7
13	シャッターレール	アルミ ニウム合金押出型材	
14	バイク用床パネル	Z12	1.6
15	アンカプレート	F12	2.3

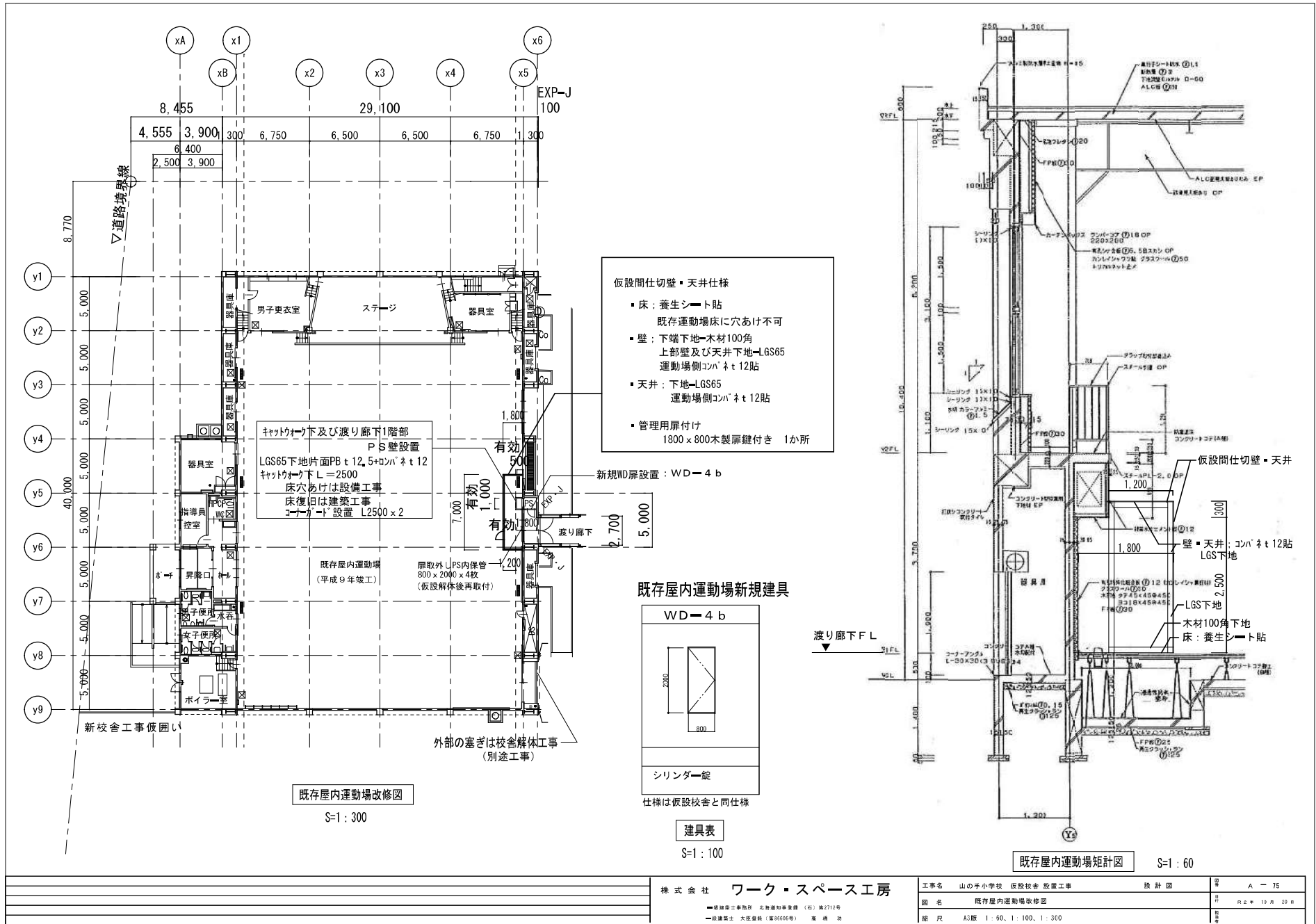
F12→溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)
 Y10→溶融亜鉛5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317)
 Z08→塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312)
 Z12→溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)



正面図



側面図

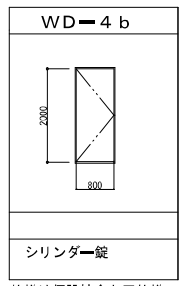


仮設間仕切壁・天井仕様

- 床：養生シート貼
既存運動場床に穴あけ不可
- 壁：下端下地=木材100角
上部壁及び天井下地=LGS65
運動場側コンパネ12貼
- 天井：下地=LGS65
運動場側コンパネ12貼
- 管理用扉付け
1800×800木製扉鍵付き 1か所

キャットウォーク下及び渡り廊下1階部
P3壁設置
LGS65下地片面PB t12.5+コンパネ t12
キャットウォーク下L=2500
床穴あけは設備工事
床復旧は建築工事
ユークラフト設置 L2500×2

既存屋内運動場新規建具



建具表

S=1:100

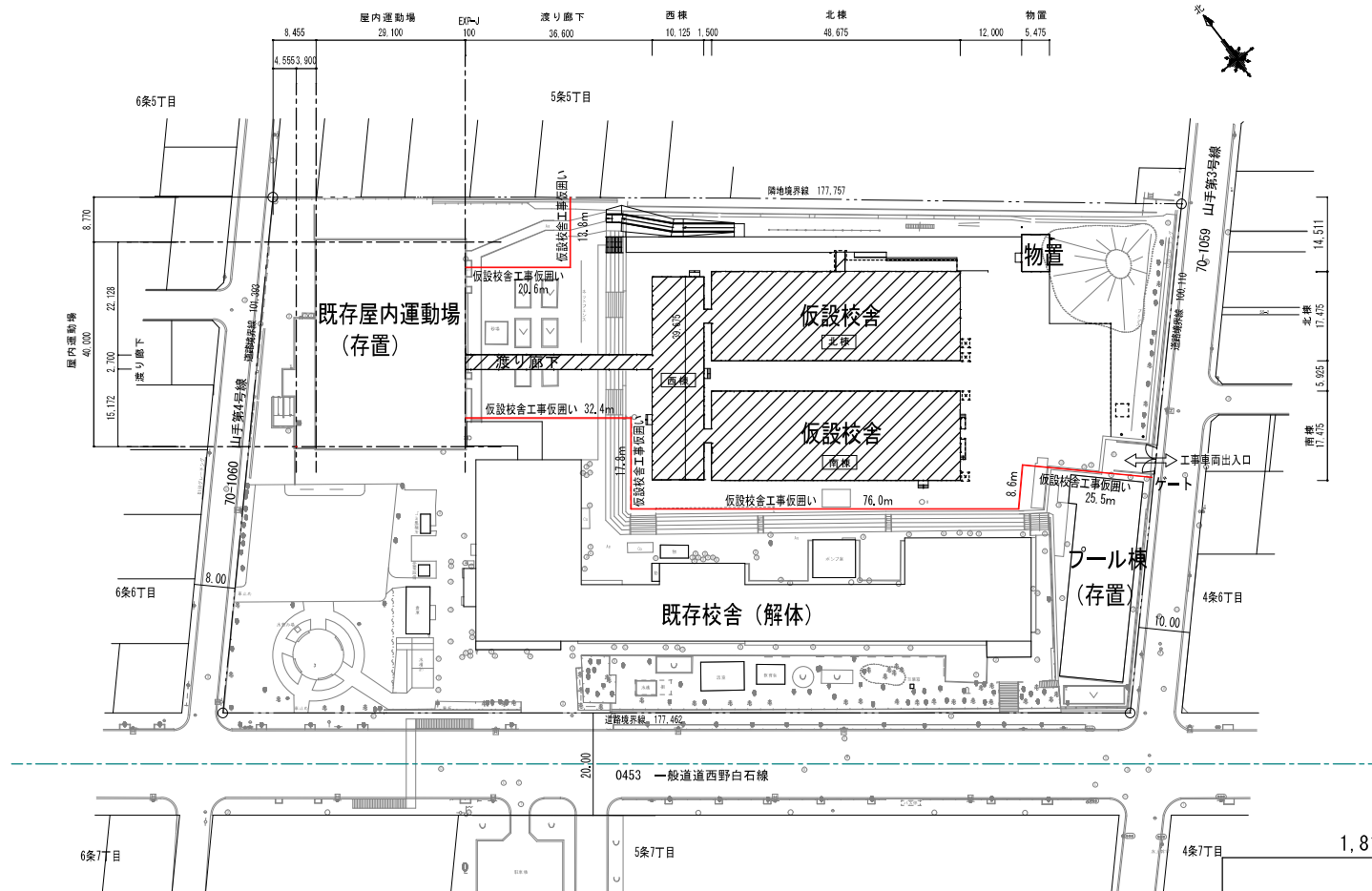
既存屋内運動場矩計図

S=1:60


既存屋内運動場改修図


S=1:300


株式会社	ワーク・スペース工房	工事名	山の手小学校 仮設校舎 設置工事	設計図	番	A-75
		図名	既存屋内運動場改修図		尺	R2 10月 20日
		縮尺	A3紙 1:60, 1:100, 1:300		冊	




配置図 (1/1,000)

 : 仮設校舎

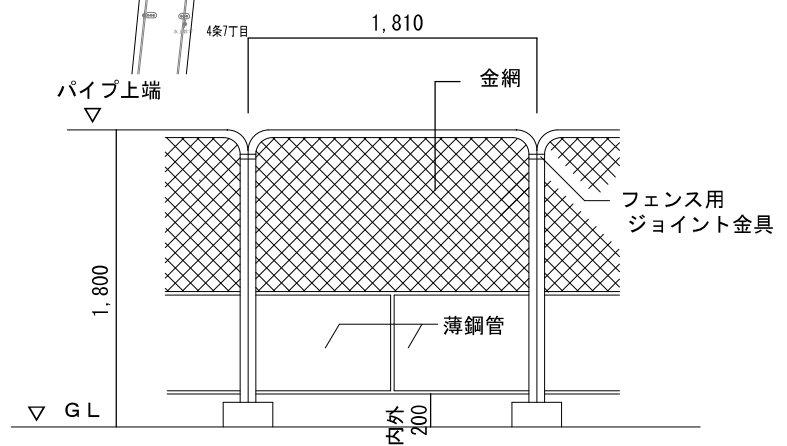
 : 既存校舎 (解体)

凡例
 仮囲いガードフェンス H=1,800 194.7m

 工事車両出入口

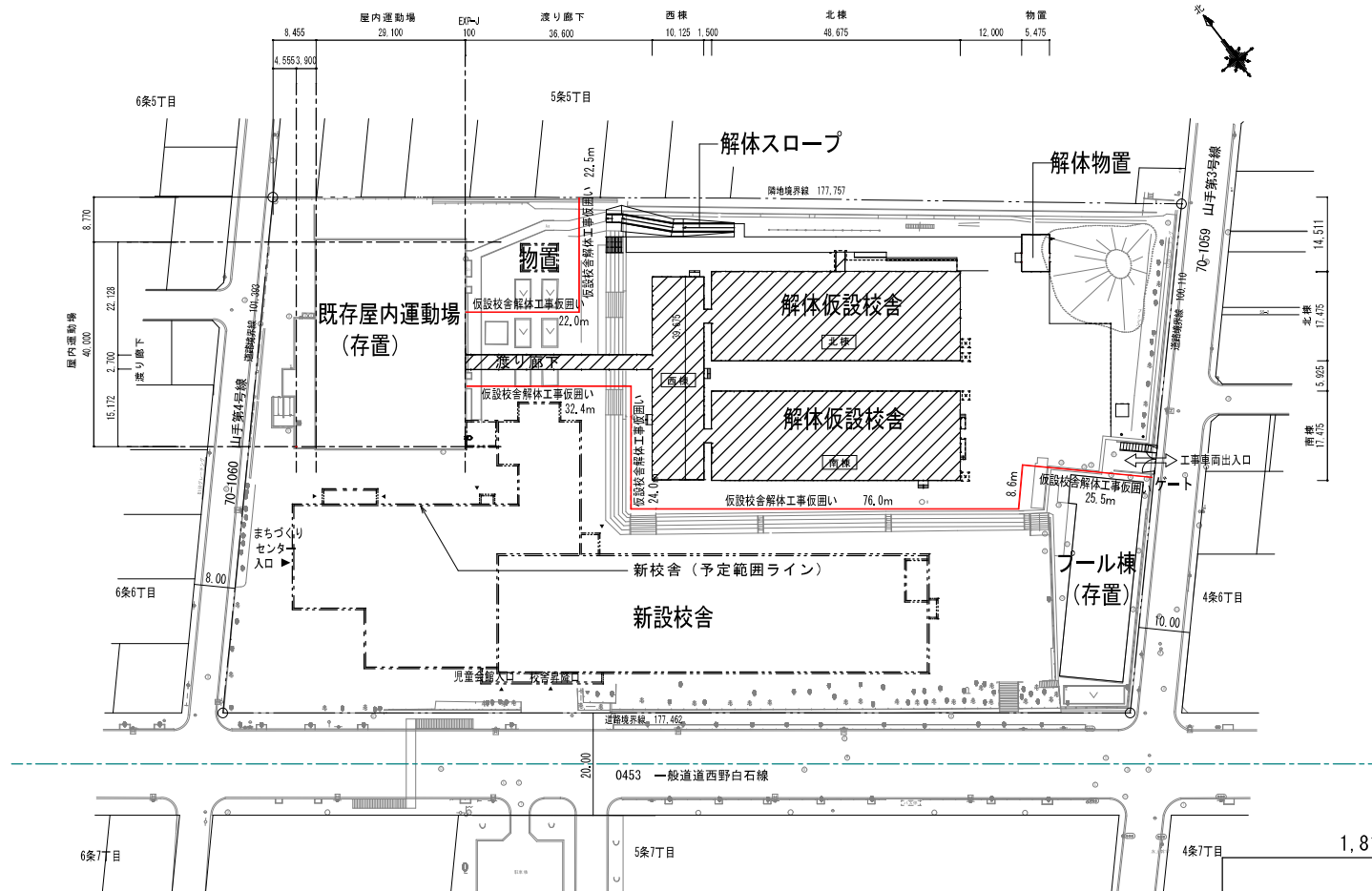
- ※ 作業経路+搬入経路部分については、養生、整理清掃行う事。
- ※ 資材搬入等において大型車両等出入の場合、交通整理員を配置する事。(配置期間は、監督員と協議の上決定する事)
- ※ 仮囲いの外側には、金物等を鋭利な状態で突出さない様に注意する事。

- ※ 施工条件
- 工程については学校及び監督職員と十分協議のこと。





ガードフェンス詳細図 1/50


※転倒防止：単管パイプ控え@3600等を考慮する。




配置図 (1/1,000)

-  : 解体仮設校舎
-  : 新設校舎

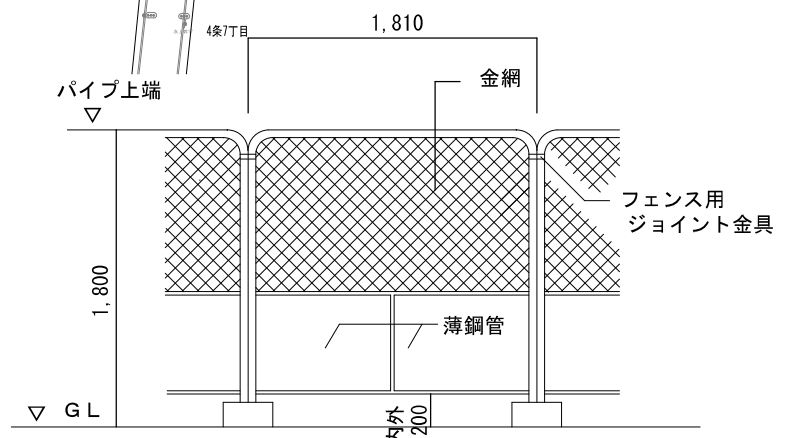
凡例

 仮囲いガードフェンス H=1,800 211.0m

 工事車両出入口

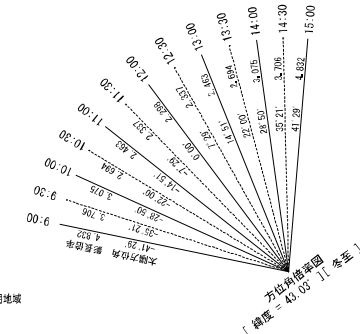
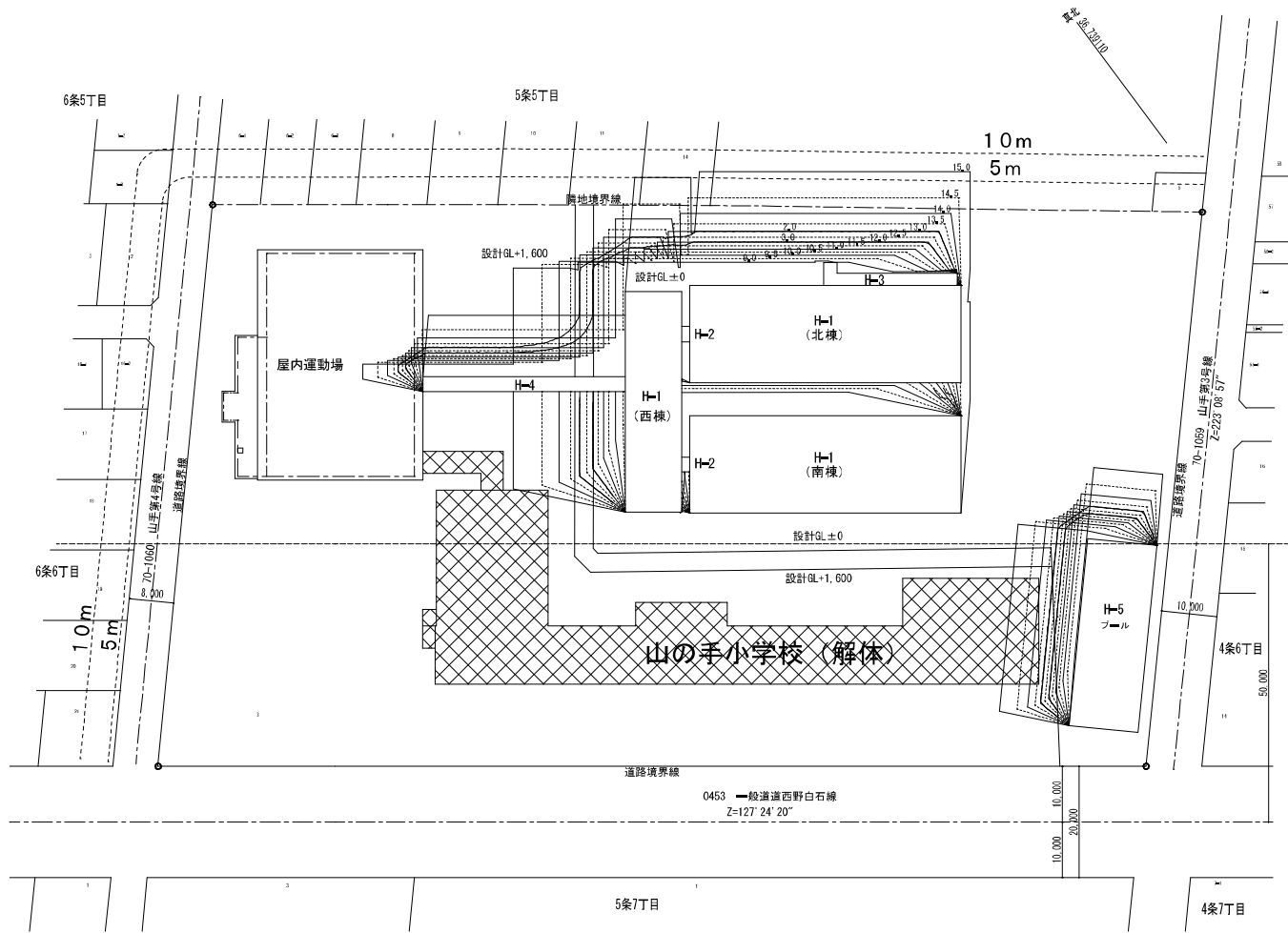
※ 作業経路+搬入経路部分については、養生、整理清掃行う事。
 ※ 資材搬入等において大型車両等出入の場合、交通整理員を配置する事。(配置期間は、監督員と協議の上決定する事)
 ※ 仮囲いの外側には、金物等を鋭利な状態で突出さない様に注意する事。

- ※ 施工条件
- 工程については学校及び監督職員と十分協議のこと。



ガードフェンス詳細図 1/50

※転倒防止：単管パイプ控え@3600等を考慮する。



第1種中高層住居専用地域
20%・60%
4m 2.5m

準住居地域
20%・60%
4m 2.5m

影倍率表 [緯度 = 43.03°] [冬至]

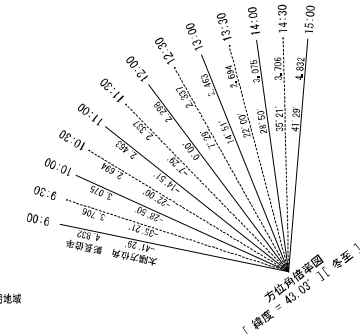
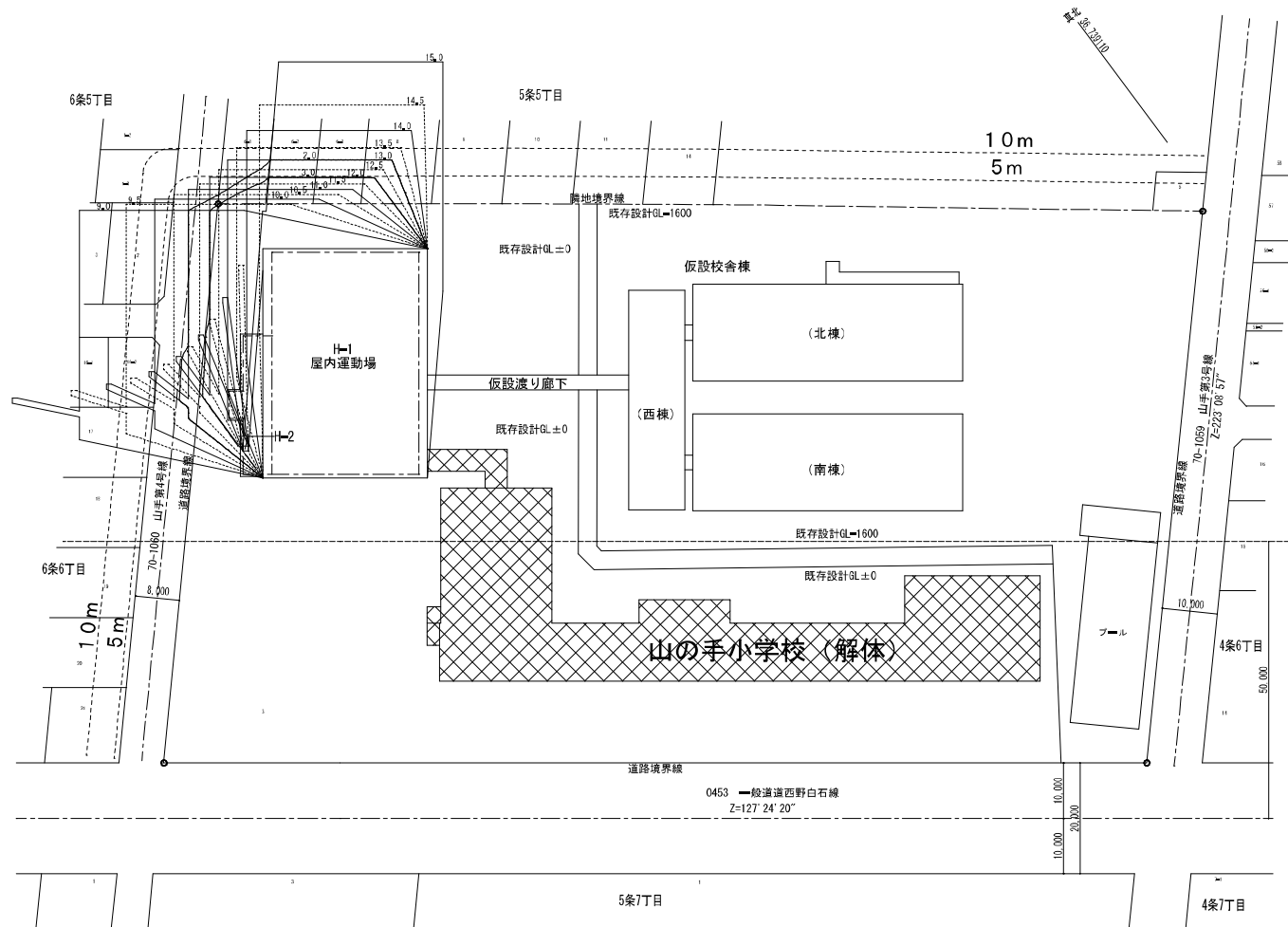
時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
9:00	11°42'	←41°29'	4.832	←3.201	3.620
9:30	15°06'	←35°21'	3.706	←2.144	3.023
10:00	18°01'	←28°50'	3.075	←1.483	2.694
10:30	20°22'	←22°00'	2.694	←1.009	2.498
11:00	22°06'	←14°51'	2.463	←0.631	2.381
11:30	23°10'	←7°29'	2.337	←0.304	2.318
12:00	23°31'	0°00'	2.298	0.000	2.298
12:30	23°10'	7°29'	2.337	0.304	2.318
13:00	22°06'	14°51'	2.463	0.631	2.381
13:30	20°22'	22°00'	2.694	1.009	2.498
14:00	18°01'	28°50'	3.075	1.483	2.694
14:30	15°06'	35°21'	3.706	2.144	3.023
15:00	11°42'	41°29'	4.832	3.201	3.620

建築物の高さ別 方位角・倍率・影長さ一覧表

時刻	方位角(°)	倍率	影長さ(m)					
			H=1	H=2	H=3	H=4	H=5	
9:00	16:00	41°48'4"	4.839	2.604	1.627	1.682	11.096	1.629
9:30	14:30	35°33'5"	3.711	1.601	1.261	1.213	6.509	1.634
10:00	14:00	28°23'5"	3.079	1.219	1.079	1.007	2.069	1.599
10:30	13:30	21°9'0"	2.697	1.144	1.044	0.882	0.184	1.147
11:00	13:00	14°8'4"	2.466	1.050	0.826	0.806	0.655	0.635
11:30	12:30	7°48'3"	2.340	0.964	0.189	0.765	0.366	0.201
12:00	0	0	2.300	0.793	0.045	0.752	0.274	0.095

測定面の高さ = 4(m) 緯度 = 43.03° [冬至] 測定時間 9時~15時
 使用ソフト: Jw_cad for Windows Ver. 8.03a

第1種中高層住居専用地域
 高さが10mを超える建築物
 平均地盤面からの高さ: 4.0m
 日影時間: 5~10m範囲=3時間、10mを超える範囲=2時間



第1種中高層住居専用地域
20%・60%
4m 2.5m

準住居地域
20%・60%
4m 2.5m

影倍率表 [緯度 = 43.03°] [冬至]

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
9:00	11°42'	41°29'	4.832	3.201	3.620
9:30	15°06'	35°21'	3.706	2.144	3.023
10:00	18°01'	28°50'	3.075	1.483	2.694
10:30	20°22'	22°00'	2.694	1.009	2.498
11:00	22°06'	14°51'	2.463	0.631	2.381
11:30	23°10'	7°29'	2.337	0.304	2.318
12:00	23°31'	0°00'	2.298	0.000	2.298
12:30	23°10'	7°29'	2.337	0.304	2.318
13:00	22°06'	14°51'	2.463	0.631	2.381
13:30	20°22'	22°00'	2.694	1.009	2.498
14:00	18°01'	28°50'	3.075	1.483	2.694
14:30	15°06'	35°21'	3.706	2.144	3.023
15:00	11°42'	41°29'	4.832	3.201	3.620

建築物の高さ別 方位角・倍率・影長さ 一覧表

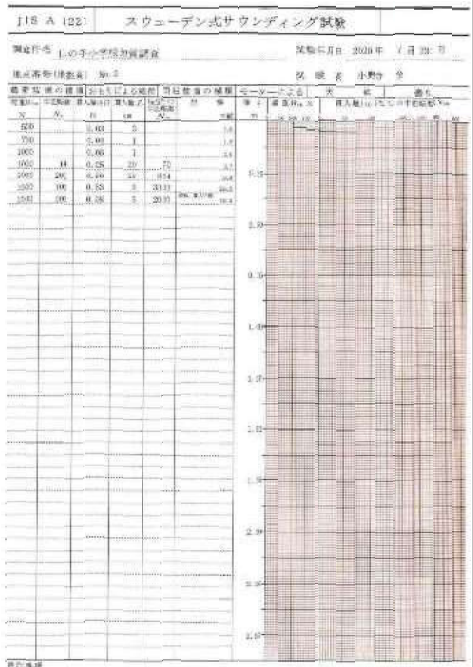
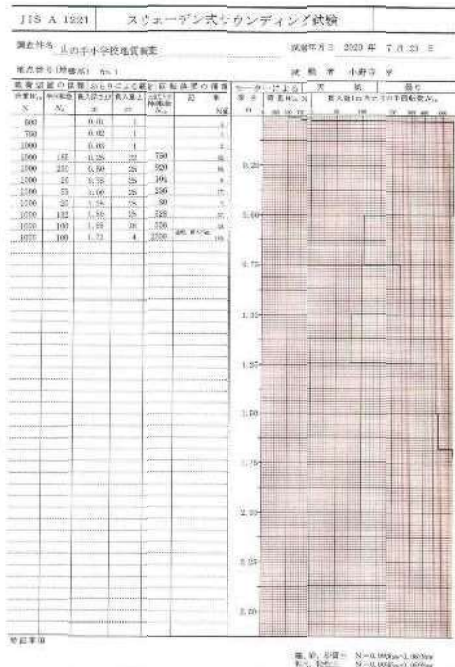
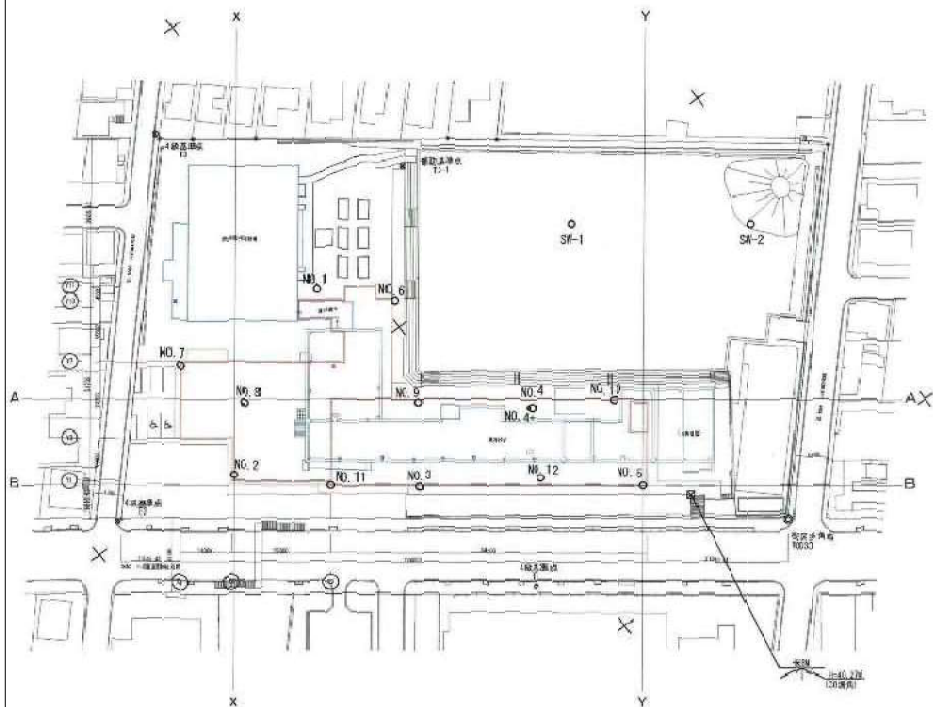
時刻	方位角 (°)	倍率	H=1		H=2	
			X	Y	X	Y
9:00	16:00	41°48'4"	4.639	3.873	4.268	3.600
9:30	14:30	35°33'9"	3.711	2.977	3.267	2.820
10:00	14:00	28°43'5"	3.079	2.153	2.709	2.318
10:30	13:30	21°49'0"	2.687	1.679	2.374	2.071
11:00	13:00	14°47'4"	2.466	1.262	2.170	1.882
11:30	12:30	7°48'3"	2.340	0.880	2.052	1.762
12:00	0	0	2.306	0.000	2.024	1.730

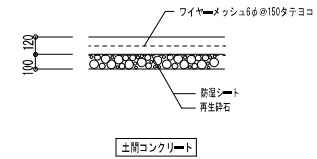
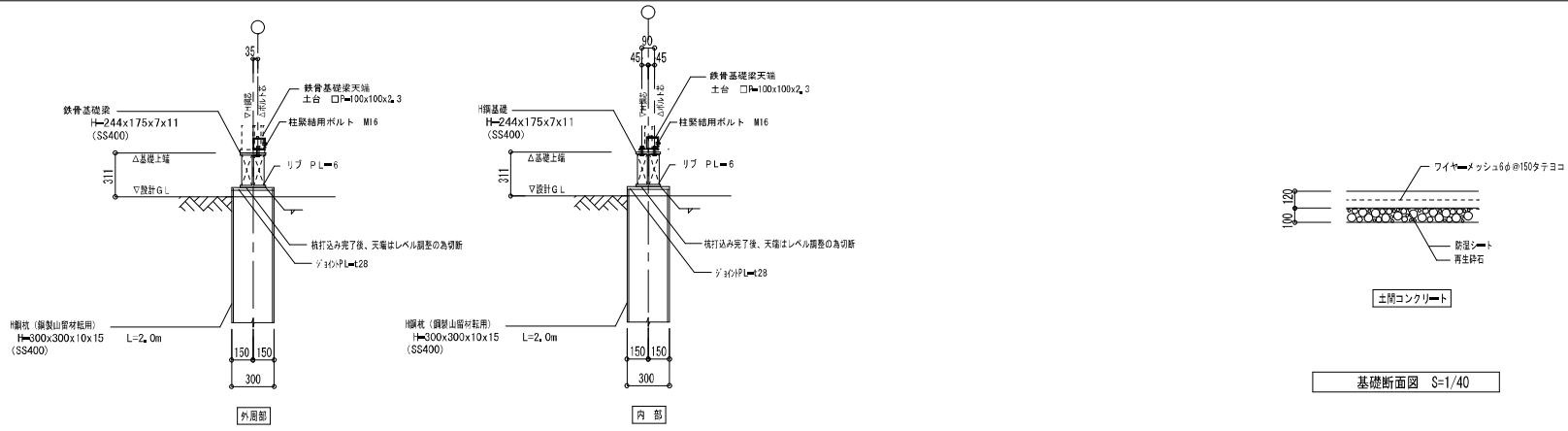
測定面の高さ = 4(m) 緯度 = 43.03° [冬至] 測定時間 9時~15時
 使用ソフト: Jw_cad for Windows Ver. 8.03a

第1種中高層住居専用地域
 高さが10mを超える建築物
 平均地盤面からの高さ: 4.0m
 日影時間: 5~10m範囲=3時間、10mを超える範囲=2時間

調査位置立面図

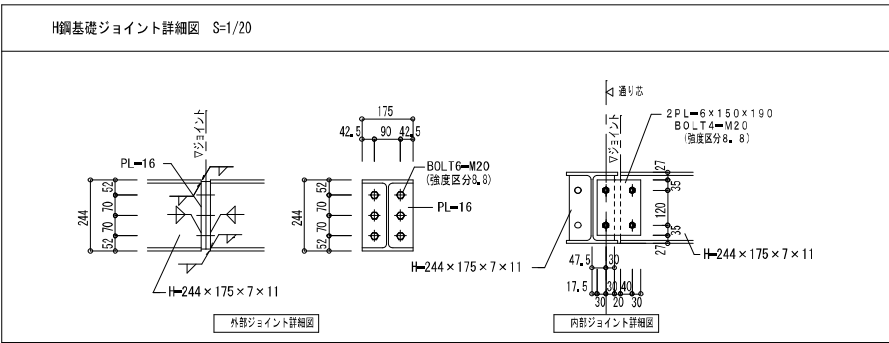
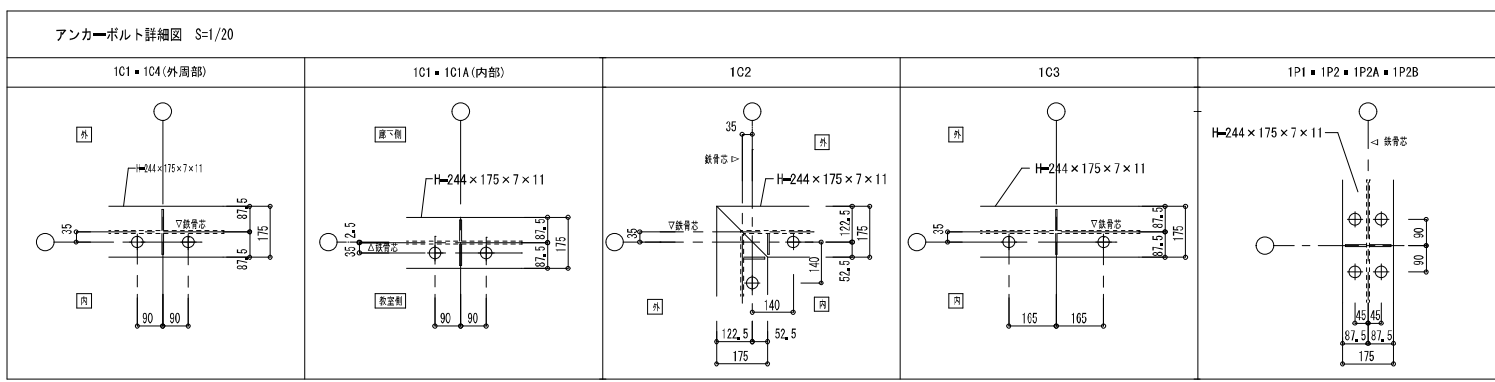
S-1/100





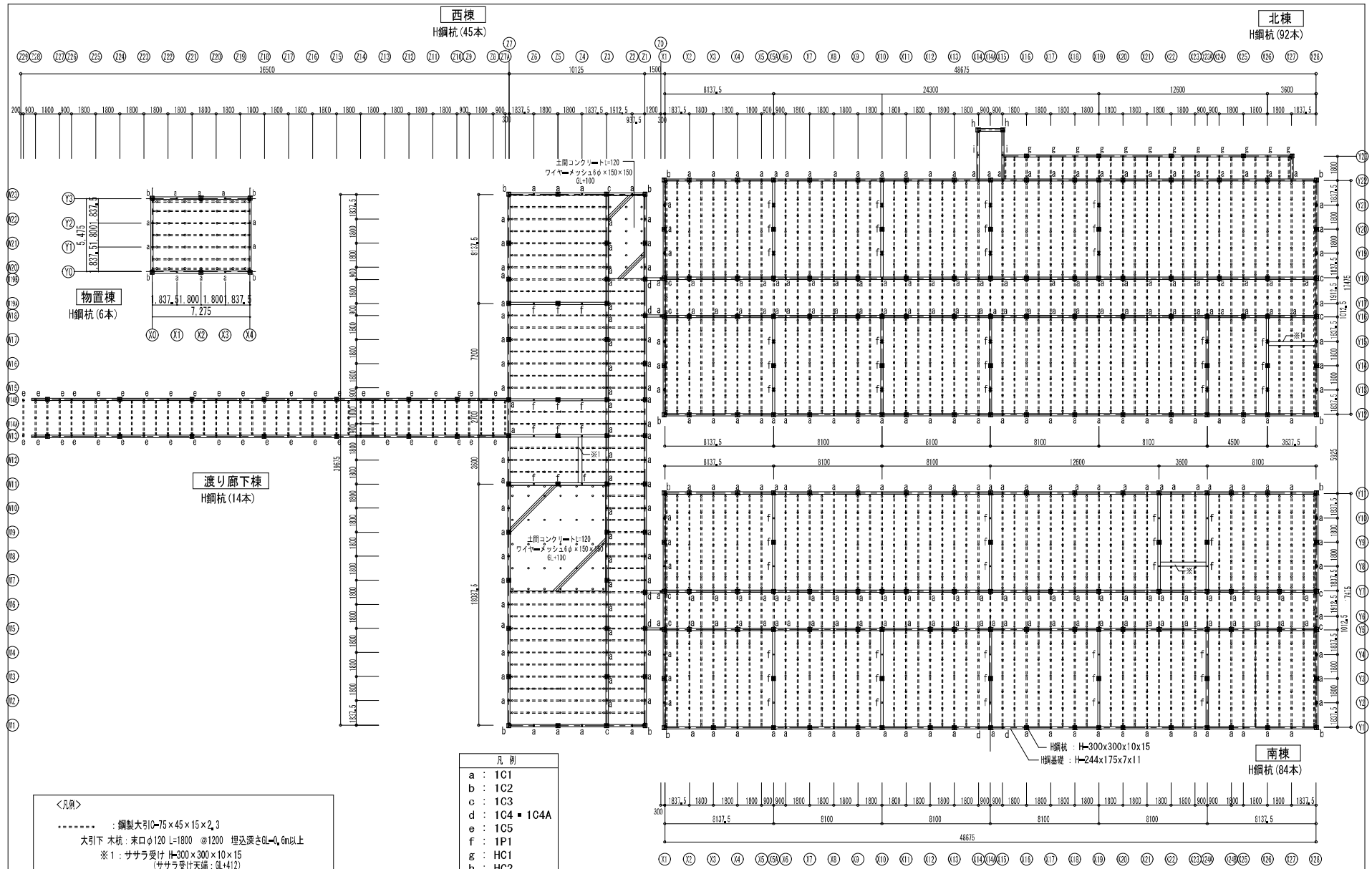
基礎断面図 S=1/40

H鋼基礎断面図 S=1/40



構造関係規定に適合することを確認すること

株式会社 ワーク・スペース工房		工事名	山の手小学校 仮校舎 設置工事	設計図	番	S - 02
<small> ■ 建築士事務所 北陸建設事務所 (G) 高2112号 ■ 建築士 大谷盛幹 (業3666号) 専 業 次 </small>		図名	基礎詳細図		日	R 3 年 2 月 22 日
		縮尺	A3紙 1 : 40		特	



	株式会社	ワーク・スペース工房	工業名	山の手小学校 仮設校舎 設置工事	設計図	番	S-03
			図名	杭基礎伏図		日	R2年9月17日
			縮尺	A3縮 1:500		冊	